

【管理権原者変更届出書の記載例】

別記様式第1号の2の2の3（第4条の2の8関係）

管理権原者変更届出書

① ○○年○○月○○日	
②宇都宮市○○消防署長 殿	
③届出者	
住所 <u>宇都宮市○○町○○丁目○番○号</u>	
（法人の場合は、名称及び代表者氏名）	
○○商事株式会社 代表取締役	
氏名 <u>○ ○ ○ ○</u>	
下記のとおり、防火対象物の管理権原者を変更したので、消防法第8条の2の3第5項の規定に基づき届け出ます。	
記	
防火対象物	所在地 ④宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	名称 ⑤○○ビル
	用途 ⑥複合用途 令別表第一（16）項イ
変更前の管理権原者	住所 ⑦宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	氏名 ⑧○○商事株式会社 代表取締役 ○○ ○○
	電話番号 ⑨ ○○○-○○○-○○○○
変更後の管理権原者	住所 ⑩宇都宮市○○町○○丁目○番○号
	氏名 ⑪○○株式会社 代表取締役 ○○ ○○
	電話番号 ⑫ ○○○-○○○-○○○○
防火対象物の特例認定を受けた年月日	⑬ ○○年○○月○○日
変更年月日	⑭ ○○年○○月○○日
その他必要な事項	⑮「店舗移転のため」
※ 受付欄	※ 経過欄

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 ※印の欄は、記入しないこと。

【管理権原者変更届出書記入要領】

項 目	記 入 要 領	
①年月日	申請書の提出年月日を記入します。	
②宛先	当該防火対象物を管轄する消防署の長宛とします。	
③届出者	<p>1 届出者は、変更前の管理権原者とします。</p> <p>2 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入します。（ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。）</p> <p>3 個人企業の場合は、住所登録のしてある住所とします。</p>	
防火対象物	④所在地	当該防火対象物の所在地を記入します。
	⑤名 称	「〇〇株式会社〇〇店」又は「〇〇ビル」等防火対象物の名称を記入します。（申請事業所の名称ではなく、建物の名称を記入します。）
	⑥用 途	当該防火対象物の用途（申請事業所の用途ではなく、建物全体の用途です。）を政令別表第1に掲げる用途区分により「飲食店(3)項口」「複合用途 (16)項イ」の要領で記入します。
変更前の管理権原者	⑦住 所	管理権原者が住民登録している住所について記入します。なお、法人の場合は、法人の住所を記入します。
	⑧氏 名	管理権原者の氏名について記入します。なお、法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。
	⑨電話番号	管理権原者の電話番号について記入します。なお、法人の場合は、法人の代表電話番号を記入します。
変更後の管理権原者	⑩住 所	管理権原者が住民登録している住所について記入します。なお、法人の場合は、法人の住所を記入します。
	⑪氏 名	管理権原者の氏名について記入します。なお、法人の場合は、法人の名称及び代表者の氏名を記入します。
	⑫電話番号	管理権原者の電話番号について記入します。なお、法人の場合は、法人の代表電話番号を記入します。
⑬防火対象物の特例認定を受けた年月日	「認定通知書」における、認定の効力の生じる日を記入します。	
⑭変更年月日	管理権原者が変更となる日について記入します。	
⑮その他必要な事項	管理権原者が変更となった理由等を簡記します。（「店舗の移転」等）	